

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	武蔵村山市自立支援協議会
開 催 日 時	平成28年9月29日（木）午後2時00分 ～午後4時30分
開 催 場 所	市民総合センター3階 中会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者 （ 敬 称 略 ）	出席者：西山 直美、大沼 眞弓、内野 登志子、柳 清美、須永 美智子、岩瀬 香世、大勝 せつ子、押田 友紀子、加納 敏、網代 栄一、大槻 満、高橋 毅、佐々木 久子、利根川 正、菅原 幸次郎、榎本 勝 欠席者：椎木 俊秀、馬場 均、梶原 勲、武田 文雄 事務局：登坂部長、松下課長、齋藤主査、石川主事、齋藤主事、神子部長、堂垣課長、指田主査、根本主査
議 題	1 報告事項 (1) 発達障害者支援法の一部を改正する法律の施行について (2) 防犯対策・防災対策について (3) サービス事業者部会等の報告について 2 議題 (1) 放課後等デイサービス事業者部会の設置について (2) 武蔵村山市第四次障害者計画・第五期障害福祉計画の策定体制について (3) 武蔵村山市が管理する道路（歩道等）について（障害者にとって歩きやすい道路について） (4) その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について：放課後等デイサービス事業者部会は設置にて合意 議題2について：策定委員会で決定した事項を協議会にて報告し検討していく方針で決定 議題3について：後日、意見がある場合は障害福祉課へ提出し、その意見を集約して、担当部署へ伝えることで決定
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ●会 長 ○委 員 ■事務局	1 報告事項 ●出席頂き感謝する。事務局より資料の確認をお願いしたい。 ■資料の確認をさせていただく。 資料の確認を行う。 ●資料の確認をいただき感謝する。本日は次第の通り進めていく。まずは、事務局より会議録の取り扱いについて説明をお願いする。 ■事前に配布させて頂いた会議録については、本日まで異議等がなかった

ため、このままにさせてもらう。

●発達障害者支援法の一部改正について事務局より説明をお願いします。

(1) 発達障害者支援法の一部を改正する法律の施行について

■説明の前に市議会定例会の報告をさせていただきたい。市議会議員より市内の道路に関する質問が出た。そのため、この後、お時間をいただいて話を聞かせてもらうこととなった。

発達障害者支援法の一部改正について説明。

■発達障害者の支援については、協議会委員の皆様と連携して取り組んでいきたい。

●発達障害者が我々の日常生活にも関わってきている。そういった上で、革新的な制度だろう。

○発達障害者は市内に何人いるのか。

■調査中だが、発達障害といっても精神障害者保健福祉手帳を取得しない人もいるので、把握しきれない。

●発達障害の場合、精神障害者だけではなく知的障害や高次脳障害の方もいる。非常に幅広くなっている。

○発達障害の方は見た目だけでは分かりづらいため、対応が難しい。

■その通りである。

●行政として、今回の施行に対して、具体的な取り組みは考えているのか。

■切れ目ない支援をしたいと考えているが、まだ具体的な案はできていない。行政の縦割り組織では切れ目のない支援が難しいと考えているが、何とかして、その支援を可能にしたいと考えている。

●切れ目のない支援が必要となる。協議会全体でも考えていく必要があるだろう。次に、防犯対策・防災対策について説明願う。

(2) 防犯対策・防災対策について

■相模原では事件があった。市内の各事業所においても改めて防犯設備について確認し、防犯意識を高めて欲しい。何か起こった際には東大和警察署へ連絡を入れてほしい。

また、防犯対策費として国会で補正予算を検討している。国の方針が決まり次第、各事業所にも連絡させていただく。

加えて、防災についても話をさせていただく。先日の台風上陸の際には市民総合センターの北側道路が冠水し通行止めの措置を取った。市内のいたるところで被害の報告がある。各事業所でも防災対策について改めて確

認していただきたい。

- 各事業所において、防犯防災対策について確認をお願いする。
それでは、訪問系サービス事業者部会より報告をお願いする。

(3) サービス事業者部会等の報告について

○パネルディスカッションを開催する。市民向け開催する予定だが、事業所の方や委員の皆様にも参加していただきたい。障害福祉の問題を浮き彫りにして解決につなげられればいいと考えている。

また、相談支援事業者部会と合同部会を開催し、居宅支援を必要としている方の確認を図っている。

- 今の報告について質問はあるか。
パネラーは決まっているのか。

○すでに決まっている。

- 日中活動系サービス事業者部会より報告をお願いする。

○各事業所において相互見学会や事例検討会をおこなった。また、羽村特別支援学校の先生を招いて、在校生の進路確保が難しくなっている現状をお聞きした。なるべく、出身市内の資源を利用していきたいと考えているが、定員等の問題もあり難しい状況となっている。

- 前回、別の委員から見学会の一般参加について質問が挙がっていたがどうなったか。

○次回の協議会にてお伝えします。

○羽村特別支援学校の先生が他市の自立支援協議会に参加しているという話を聞いた。当市の自立支援協議会にも招いてみてはどうか。

- 協議会に招くよりも、部会の方に招くことでより活発な意見が出ると考える。

■市としても各部会に招いた方が良く考える。

- 居住系サービス事業者部会より報告願う。

○8月の部会で防犯について話が出た。それに関して相模原の事件について皆で話し合った。結果、施設間で協定を結ぶことがいいのではないかと
いう意見にまとまった。

- 消防署と協定を結んでいる事業所もある。そういった取り組みも有効だろう。

○施設間で協定を結ぶということは、有事の際にそれぞれが避難場所になるということなのか。

○災害時はそのようなことになる。

●夜間に世話人がいるグループホームと、いないグループホームがあるがそこはどのように考えているのか。

○すべてのグループホームで夜間の人員配置を行うのは難しい。

○自治会などと協力して取り組めるといいと考えている。

○情報をメールマガジンなどで定期的に発信できればよいのではないか

○そういったことも考えたが、現在は検討していない。そういったことを今後課題として検討していきたい。

●国の方から補助金などが出るとなれば、是非取り組んでもらいたい。

相談支援事業者部会より報告をお願いします。

○相談支援事業者部会では計画相談支援のモニタリング期間が6カ月に短縮されたことについて、市より説明を受けた。

障害者のくらしを考える部会よりパンフレットの説明をうけた。また、訪問系サービス事業者部会と連携して、ヘルパーのニーズを共有した。

12月に東大和市の相談支援事業者部会と合同部会を行う。

●では、ここで休憩に入る。

- 休憩 -

●障害者のくらしを考える部会より報告をお願いします。

○部会で作成していたパンフレットの配布先について検討した。特別支援学級や通級、特別支援学校を中心に配布したいと考えている。武蔵村山市のサイトにもアップする予定である。

また、今後、部会で検討していく内容を話し合っている。

●すでに完成しているのか。

■すでに完成しており、現在は障害福祉課の窓口にて配布している。今後、他の施設等に配布していく予定である。

○サービス事業所には配布しないのか

○配布を予定している。

●500部刷る予定なのか。

■その予定である。

●インターネットだけでは分からない方もいるので、多くの方にいきわたるように配布していただきたい。

はたらくを考える部会より報告願う。

○障害者雇用促進のチラシを作成している。デエダラまつりにて配布できればと考えている。

立飛にて雇用説明会を行う。定員が20名なので競合した場合は、障害者の方が優先となるが、興味のある方は参加できるので問い合わせさせていただきたい。

毎年行われている、イオンモールでの職業体験だが、協力していただける店舗が、前年の18店舗から17店舗へと変わっている。

●質問はあるか。

特になければ、議題の方につる。事務局より説明をお願いします。

2 議題

(1) 放課後等デイサービス事業者部会の設置について

■放課後等デイサービス部会の設置を考えており、部会員となる事業所も示した通りとなっている。配布した一覧には全部で7事業所となっているが、市外の事業所が1つ含まれているためそこは除いて協議会委員の皆様を検討していただきたい。

●事務局から説明していただいた通りであるが、委員の皆はどうか。

○異議なし

○市内において、新たに事業所が立ち上がった場合はどのようなになるのか。

■新たに事業所が立ち上がった場合は、その都度、協議会へ報告をして意見を伺うこととする。

○児童発達支援を行う事業所が立ち上がった場合はどうなるのか。

■そういった事業所ができた場合は部会名の変更を含め、検討していただくことになる。

●活発な活動を期待している。次に、武蔵村山市第四次障害者計画・第五期障害福祉計画の策定体制について事務局より説明をお願いします。

(2) 武蔵村山市第四次障害者計画・第五期障害福祉計画の策定体制について

■配布したスケジュール通りに進めていく。平成28年度に障害等の当事者を対象としたアンケート調査及び調査報告書を作成する。平成29年度には自立支援協議会を含めた各所から意見を汲み上げ、計画を策定していく。

●来年度は時期によっては、協議会の回数が倍近くになることも考えられる。今後とも委員の皆には協力をお願いします。

続いて市内の道路整備に関して事務局より説明をお願いします。

(3) 武蔵村山市が管理する道路（歩道等）について（障害者にとって歩きやすい道路について）

■冒頭でもお話しした通り、市議会定例会において市内の道路に関する質問が上がった。条例通りの道路づくりでは利用する方々にとって使いやすい道路とはならない。そこで、自立支援協議会において最低でも年に1回は意見をお聞きして、より良い道路づくりに活かしていきたく考えている。この場で意見を出していただいても構わないが、一度持ち帰っていただいて検討していただいても構わない。

市内全域の道路が対象となるので、〇〇周辺という形でも、ピンポイントで〇〇の道路という形でも構わない。一緒に現場まで行って確認することもできるので意見をいただきたい。

●意見があれば、お願いします。

○先日の台風の際に、市内の第八小学校付近のコンビニ前の道路が冠水して大変だった。

■前回の台風ほど強力な風雨だと排水機能が対応しきれない状況となっている。

○点字ブロックは視覚障害者にとって必要なものとなるが、車いすを利用する身体障害者にとって活動を阻むものになってしまう。今後もこのような機会を設けて頂いて、様々な検討をしていければよいだろう。

○夏の暑い日などに高齢者や障害者が外出をできるように、バス停に屋根を付けていただきたい。

■バス停に屋根を付けるには安全上の問題として、道幅が4.5m必要となる。この道幅を確保するのは難しい。

○その道幅について検討してほしい。

■承知した。

●では、この場ではここまでにして、各自持ち帰って検討していただきたい。

■質問等あれば、障害福祉課まで連絡をお願いします。

10月29日、30日にデエダラまつりが開催されるので、是非、参加していただきたい。

●ほかにあるか。

○障害者の作品展が市内にて開催されるので、足を運んでいただきたい。

●他にないようであれば、次回開催日は11月24日（木）

	午後1時30分になる。議題が多く、駆け足になったが部会の方で活発に意見交換していただいているようなので、このままお願いしたい。
--	---

会議の公開・ 非公開の別	<input type="checkbox"/> 公開	傍聴者：_____人
	<input type="checkbox"/> 一部公開	
	<input type="checkbox"/> 非公開	
	※一部公開又は非公開とした理由	
	〔 _____ 〕	

会議録の開示・ 非開示の別	<input type="checkbox"/> 開示	
	<input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： _____)	
	<input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： _____)	

庶務担当課	部	課 (内線： _____)
-------	---	----------------

(日本工業規格A列4番)